

ハツ場ダム計画予定地(長野原町)

若手議員有志で現地を調査

問題の深刻さを 改めて認識

11月7日に、後藤かつみ他若手県議7名、市議2名が有志でハツ場ダムの建設計画地を調査しました。

地盤が脆弱で建設には不適地であることや、吾妻峡を水没させてまで建設する必要性に乏しいことなど、改めて計画の矛盾を認識しました。



現地住民の説明を聞く調査団(左3人目が後藤)

また、長年ダム計画に翻弄され続けてきた現地住民の声を聞く中で、何よりも現地住民の救済を最優先に行わなければならないことを全員が確認しました。

県議会にも新しい動き

これまで、群馬県議会においては「タブー」の問題として敬遠され続けてきた「ダム問題」に対し、

真剣に取り組みようという動きが若手議員を中心に拡がりつつあります。今回の視察を始め、有識者や県執行部を招いた学習会を積み重ね、議会でも積極的に問題提起する中で、県執行部の対応にも少しずつ変化が見られつつあります【2面参照】。



フォーラム群馬の皆さんと
左から 塚原 仁、塚越紀一、黒沢孝行、大沢幸一、後藤かつみ

皆様の声を
お寄せください!

田中正造翁に憧れ、「民の心」を忘れず、「信念」を貫き通す人間になりたい、と政治の道を志しました。

初当選以来、「県民に身近な県政を創る」という理想を胸に、日々訴え続けています。

皆様のご声援、ご意見を心よりお待ちしております。

県民に身近な県政を創る
後藤かつみ後援会

住 所 高崎市八幡町800-24
TEL&FAX 027-343-1393
e-mail ccrgoto@yahoo.co.jp
HomePage <http://www.g-kenshoku.jp/goto/>